

第3回高句麗の歴史を訪ねる旅(京畿道を中心として)

主催 (一社) 高麗1300 (高麗郡建郡1300年記念事業委員会)

企画 日韓交流の旅きずな

高麗郡建郡1300年記念事業の一環として、2014年度「高句麗の歴史を学ぶ旅」、2015年度「高句麗・百済の歴史を訪ねる旅」を実施して参りましたが、好評でしたので本年度も標記の旅を企画いたしました。個人ではなかなか訪れることのできない貴重な遺跡を巡りながら、韓国の自然や文化、ローカル色豊かな食べ物を満喫できる旅でもあります。お誘い合わせの上、ふるってご参加くださるようご案内致します。

●期間

2016年6月7日(火)～10日(日) 3泊4日

●費用

15万円(航空運賃、宿泊費、食事代、専用車チャーター費、ガイド費等すべて含みます)

●主な訪問地(赤太字部分)は今回の見所)

○ソウル市

国立博物館、ソウル大学博物館(漣川ムドンニ堡壘出土の鎧、甲、馬具所蔵)

石村洞百済初期積石塚古墳群(高句麗墓の影響を色濃く受けています)

○水原市

日高市との関係が深まっている京畿道庁所在地。

水原華城(世界文化遺産登録、朝鮮時代後期の壮大な都城、太王四神記のロケも行われる。見応えあり。)

○九里市

高句麗鍛冶屋村(太王四神記や善徳女王などのロケ地、アチャ山4号堡壘を元に作られる)、展示館、

A アチャ山4号堡壘(往復3時間、健脚向け)、B 健元陵(朝鮮王朝始祖李成桂の墓)

(A、Bどちらかのコースを選択していただきます)

○坡州市

徳津山城(臨津江の中州・草坪島の対岸丘陵に作られた全長984mの山城。現在も調査中。)

※南北関係の緊張がさらに高まった場合は中止します。

臨津閣(分断観光地、北朝鮮が掘ったトンネルに入ります。)

○漣川郡

ホロゴル堡壘(展示館が完成する予定)、オンデリ城、シントニ古墳群

○楊州市

テボン山堡壘(2014に高句麗鉄製鎧・兜出土)、楊州市役所(歓迎会)

桧岩寺址博物館(高麗時代、日本と関係あり。)

●主な日程・コース(日程はおよその目安です。韓国内の移動はすべて専用車でおこないます。)

6月7日(火) 羽田空港 朝集合 出発

金浦空港 午前 到着

午後 ソウル市 国立中央博物館

水原市 水原華城

ソウル市北村 韓屋ホテル借人亭 チェックイン

6月8日(水) ホテル朝食 出発

午前 ソウル大学博物館

石村洞古墳群

午後 九里市 アチャ山高句麗鍛冶屋村・展示館→Aアチャ山4号堡塁(往復3時間)
→B健元陵(山を登らない人)

坡州市 臨津閣

高陽市 エンブルホテル チェックイン

6月9日(木)

ホテル朝食 出発

午前 坡州市 徳津山城

午後 漣川郡ホログル堡塁、オンデリ城、シンタンニ古墳群

抱川市 ハナリゾート山井湖水 チェックイン

6月10日(金)

ホテル朝食 出発

午前 楊州市 テボン山堡塁、楊州市役所(市長の歓迎会予定)
桧岩寺址博物館

午後 買い物タイム、金浦空港到着、出国手続き、出発

羽田空港 到着・解散 夕刻



徳津山城



ムドンニ堡塁出土の鎧の一部



水原華城



高句麗鍛冶屋村

●旅行までの予定

1, 申込締め切り 4月15日(金)

お問い合わせ・申込書請求先

○一般社団法人高麗1300(高麗郡建郡1300年記念事業委員会)

〒350-1231 埼玉県日高市鹿山283-5-201 Tel 042-978-7432 Fax 042-978-7452

mail: info@komagun.jp 担当: 山田英次 080-1342-2177

○日韓交流の旅きずな 担当 小俣洋一郎 080-3479-3638

2, 事前説明会(学習会も含む)

5月7日(土) 14時~16時

高麗神社 参集殿1階会議室